

令和4年度 地区要望行政ヒアリングの回答

伊手振興会は奥州市に対して新規5項目を要望し、令和4年9月30日付けで次のとおり回答がありました。

要望 番号	計画事業名等		市担当部	市担当課	回 答
	件名	事業内容及び振興会コメント等			
1	放課後児童クラブの設置基準の緩和について	令和4年から小学校が廃止となりますが、引続き放課後児童クラブの開設が要望されております。しかし今後その利用者の減少が予想されます。ついては、利用者が10人を下回った場合でも開設のための支援をしていただきますよう要望します。	健康こども部	こども家庭課	放課後児童クラブの運営費については、国の補助制度を活用して運営を行っていただいております。クラブの人数が10人未満であっても開設場所が山間地帯等であることや必要性が認められれば補助を受けることが可能となっております。クラブの運営計画などをもとに相談をしながら進めてまいります。
2	公共バス交通の運行に係る発着点(地区センター)の除雪について	令和5年4月からのバス運行の見直しを想定して、自家用有償旅客運送事業による地区民の送迎を予定しています。つきましてはそのターミナルとなる地区センター出入口の冬季間の除雪を要望します。現在、除雪によりセンターへの出入りは職員により長時間かけて除雪している状況から対応は困難です。公共交通の観点からバスが、出入りし待機できるスペースの除雪を管理道路の除雪と併せて実施していただきますよう要望します。	総務企画部・協働まちづくり部	政策企画課・地域づくり推進課	現在進めている伊手地区の地区内交通では、市営バスとの接続場所として、地区センターを想定しております。地区センターについては、令和5年度から市営バスの乗り入れの他、小学校の統廃合に伴い、スクールバス等の乗り入れ、また、江刺高齢者生産活動センターへのバス乗り入れ等もあることから、除雪への対応については、市道除雪管理部門も含め、関係課での協議検討を行ってまいります。
3	特別職等の人員の見直しについて	現在当地区の交通指導員は、2名ですがその人選に非常に苦慮しております。令和5年4月をもって伊手小学校は閉校となります。このことを踏まえ見直しを行い1名とするよう要望します。	市民環境部	生活環境課	人口減少や学校再編、担い手不足など、地区の事情に合わせ柔軟に対応してまいります。
4	ガードレールの設置について	市道第2中央線(イ-23) 角屋地内 L=45m 市道上伊手線(イ-20) 松ノ木田地内 L=5m	都市整備部	維持管理課	ご要望の趣旨に沿って、第2中央線及び上伊手線とも令和4年10月末までにガードレールを設置致します。
5	伊手川河床浚渫の継続実施について	最近集中豪雨など予期せぬ水量増加に伴い災害が発生しています。本河川の河床は土砂堆積により上昇し、特に橋梁箇所河川断面が確保できず災害の発生が懸念されます。ついては人命の安全及び農地への被害等の観点から河床浚渫等による維持管理を要望します。県管理区間は家中町橋及び玉川橋です。	都市整備部	土木課・維持管理課	(土木課) 岩手県管理区間分については照会中(回答があり次第報告いたします。) (維持管理課)【市管理区間】 伊手川(普通河川分)につきましては、令和元年度末に当該予定区間の浚渫工事が完了しております。また、支流の鉄砲川については、令和4年度末までに浚渫工事が完了する予定です。